

KSGP17119

大澤 岳史

Takeshi Osawa



法政大学大学院
デザイン工学研究科
建築学専攻

「紙結の道-町に取り残された廃線の再活用-」 [東京都北区]

紙の街として、工場群の架け橋となった旧北王子線。当初の機能を失ったその跡地は、今や長い範囲に渡って人間の土地を分断するただの境界線でしかない。漂白されつつある町並みの中で、人々が入れなかった裏の空間を表に変え、都市の中に帰還させることで町の軌跡の発信と新たな賑わいの創出を目指す。



KSGP17125

猪熊 智紀

Tomoki Inokuma



東京工業大学
環境・社会理工学院
建築学系
都市・環境学コース

「いただきさん」 [香川県高松市宮脇町・瓦町・上之町]



高松には「いただきさん」というサイドカー付きの自転車で魚を売って周る行商のおばあちゃんがいる。昔は 400 人いたが今は 10 人もいない。「いただきさん」がいなくなるのを見守るでもなく止めるでもなく、彼女らが長年かけて作り上げてきたコミュニティ・文化・記憶を空間に転換し引き継ぐための提案。

KSGP17129

金井 亮祐

Ryosuke Kanai



日本大学
理工学部
海洋建築工学科

「旅人の学舎」 [秋田県鹿角郡小坂町旧十和田小中学校]

十和田湖は日本有数の自然美を誇る湖である。その十和田湖にひっそりと佇む廃校した小中学校がある。近年、めっきり観光客が減った十和田湖の再起をかけて、この小中学校を「旅人」の学び舎として再編を行ってゆく。



共同提案者
重田秀之 Hideyuki Shigeta 日本大学大学院理工学研究科海洋建築工学科専攻
黄起範 Rino Fan 日本大学理工学部海洋建築工学科
三枝晃 Akira Saigusa 日本大学理工学部海洋建築工学科
笹川雄基 Yuki Sasagawa 日本大学理工学部海洋建築工学科
山本淳樹 Junki Yamamoto 日本大学理工学部海洋建築工学科
LUNENKOVA ANASTASIA 日本大学理工学部海洋建築工学科
渡辺真理恵 Marie Watanabe 日本大学理工学部海洋建築工学科

「湖面に映る生活景

[長野県諏訪市諏訪湖]

-御渡り神事における 7つの儀式の時空間原理を辿って-

諏訪湖の自然と人々の生活を結びつける、風土の縮図とも言える「御渡り」。近年、暖冬が続く「御渡り」が起きない年が急増している。約 600 年の歴史を持つ無形文化遺産である「御渡り神事」が消えかかっている危機的状況がある今、諏訪湖の畔に「湖の生活景」として「御渡り神事」を再編する。



KSGP17137

稲畑 環

Tamaki Inahata



早稲田大学
理工学術院
創造理工学研究科
建築学専攻

「加子母山守資料館 ~内木家が紡いだ山村風景の再編~」

[岐阜県中津川市加子母地区内木家]

加子母では山守によって江戸時代から豊かな山林が残されている。山守の末裔である内木家は加子母の象徴である。本提案ではその修繕工程に樽葺きという手法を用い、山守資料館として 66 年間の改修計画を考えるとともに、木材の持続的な活用方法を探る。



KSGP17138

渡辺 大貴

Daiki Watanabe

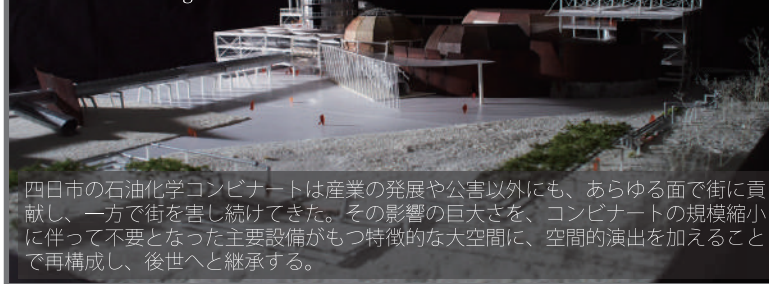


名古屋工業大学大学院
工学研究科
社会工学専攻

「THE RECONSTRUCTION of PLANTSCAPE」 [三重県四日市市]

共同出展者

小倉畑昂介 Kosuke Ogurahata 名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻建築学系
熊谷遼馬 Ryoma Kumagai 名古屋大学工学部環境土木・建築学科建築学コース
樋口圭太 Keita Higuchi 名古屋大学工学部環境土木・建築学科建築学コース



四日市の石油化学コンビナートは産業の発展や公害以外にも、あらゆる面で街に貢献し、一方で街を害し続けてきた。その影響の巨大さを、コンビナートの規模縮小に伴って不要となった主要設備がもつ特徴的な大空間に、空間的演出を加えることで再構成し、後世へと継承する。

KSGP17141

片岡 裕貴

Hiroki Kataoka



名古屋大学大学院
環境学研究科
都市環境学専攻建築学系

KSGP17142

金井 里佳

Rika Kanai



九州大学
工学部
建築学科

「結びの籠」 [福島県会津若松市羽黒]

蔓を素材として、おみくじかけを空間化します。昔から使われていた蔓によって、みくじ掛けは様々な人の思いを結ぶだけでなく、これを取り巻く参拝者、神社、作り手と結びつき、新しい風景を与えていく。



共同提案者 大塚将貴 Masaki Otsuka 九州大学工学部建築学科

KSGP17146

見野 綾子

Ayako Mino

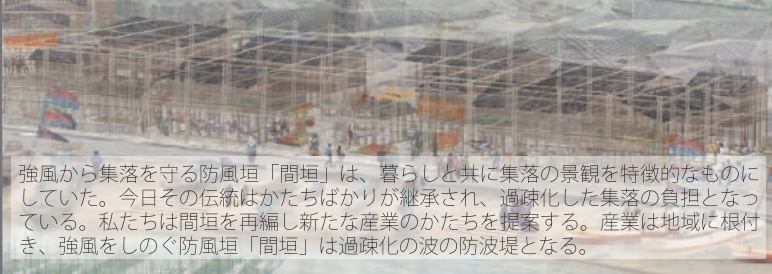


愛知工業大学大学院
工学研究科
建設システム工学専攻

「間垣建竹」 [石川県輪島市大沢町]

共同提案者

浅井 漱太 Sota Asai 愛知工業大学大学院工学研究科建設システム工学専攻
伊藤 啓人 Keito Ito 愛知工業大学大学院工学研究科建設システム工学専攻
嶋田 貴仁 Takahito Shimada 愛知工業大学工学部建築学科



強風から集落を守る防風垣「間垣」は、暮らしと共に集落の景観を特徴的なものにしてきた。今日その伝統はかたちばかりが継承され、過疎化した集落の負担となっている。私たちは間垣を再編し新たな産業のかたちを提案する。産業は地域に根付き、強風をしのぐ防風垣「間垣」は過疎化の波の防波堤となる。

KSGP17154

万徳 友里香

Yurika Mantoku

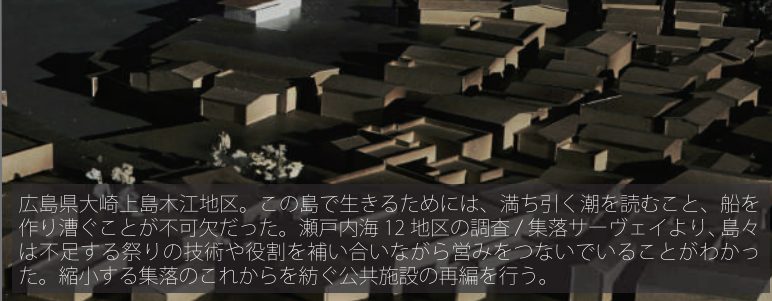


早稲田大学
理工学術院
創造理工学部
建築学科

「潮と暮らす人々」 — 瀬戸の権伝馬船を拠点とした、集落拠点の再編 —

共同提案者

稲垣晴夏 Haruka Inagaki 早稲田大学理工学術院創造理工学研究科建築学専攻



広島県大崎上島木江地区。この島で生きるためには、満ち引く潮を読むこと、船を作り漕ぐことが不可欠だった。瀬戸内海 12 地区の調査 / 集落サーヴェイより、島々は不足する祭りの技術や役割を補い合いながら営みをつないでいることがわかった。縮小する集落のこれからを紡ぐ公共施設の再編を行う。

「お家参り-家屋での思い出を前向きに消化するための建築-」

[新潟県村上市中継]

死に対する後ろめたさを、建築の力で前向きなものにできないだろうか。祖母の死後、空き家になる家屋を「お墓」にコンバージョンし、建築の死を前向きに捉える建築を提案する。生きてきた家をお墓に「再編」することで、死を、後ろめたいものから、前向きなものに変える。



KSGP17158

富樫 賢也

Kenya Togashi



新潟工科大学大学院
工学研究科
生産開発工学専攻
建築都市コース

「先斗町大橋」 -Pont des PONT0-

[京都府京都市中京区梅ノ木町 150 千斗町公園から鴨川にかけて]



かつて京都の鴨川両岸には芝居小屋や遊郭地が立ち並び、川中にまで納涼床が展開されていました。失われたかつての賑わいの景観を、京都の文化や伝統美を視覚的に訴える、新しい形での再現に挑戦します。

KSGP17159

久連松 文乃

Ayano Kurematsu



京都工芸繊維大学
工芸科学部
造形科学域
デザイン・建築学課程



「金沢水景」

[石川県金沢市金沢港沿岸地域]

金沢の外港として繁栄し、近年クルーズ船の寄港が急増しながらも通過点として見過ごされている金沢港を舞台に、観光資源としての風景を考える。この地に刻まれた歴史と生業とを観光客の期待の文脈に乗せて増幅するように形を与え、建築とそこに接続する舟からなる素通りできない水景を演出する。

KSGP17164

善岡 亮太

Ryota Yoshioka



京都大学大学院
工学研究科
建築学専攻